

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	5 . 安全で安心な道路網の整備														
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当				
交付対象	神奈川県														
計画の目標	緊急輸送道路や緊急輸送道路を補完する道路において、法面对策等の歩行者・自動車の安全通行対策を実施することにより、安全安心な道路ネットワークを確保する。														
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		664	A	664	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R7末
1	道路利用者や地域住民が安心して通行できるよう歩行者・自動車の安全通行対策の実施率を向上させる。 歩行者・自動車の安全通行対策実施率（％）＝対策が完了した道路延長／対策が必要な道路延長×100 （対策が必要：H27年カルテ点検箇所等及び土石流等発生箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	（一）矢倉沢仙石原（南 足柄市と箱根町を連絡す る道路）	法面防災対策 L=0.14km	南足柄市 箱根 町	■	■	■	■	■	595		-
	A01-002	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	（主）御殿場大井・矢倉 沢	法面防災対策 L=0.35km	南足柄市		■	■	■	■	69		-
											小計						664		
											合計						664		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

計画策定主体（神奈川県）にて評価を実施。

令和8年8月

公表の方法

神奈川県ホームページで公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

災害時の代替ルートの確保、地域の交通利便性及び安全性の向上、安全安心な道路ネットワークの確保を目的とした法面对策や老朽橋の架け替えは、計画通り推進された。
また、整備に伴い、歩行者・自動車の安全性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

本計画完了後も引き続き、防災・安全交付金を活用し、計画的に事業を推進する。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	